

# 第五次千葉県障害者計画 主要施策管理表

平成28年度

## 主要施策

## 2 精神障害のある人の地域生活への移行の推進

## 資料 1

### 総合計画等

◇ 医療と福祉にまたがる支援が必要である精神障害のある人の地域生活への移行には、医療機関による退院支援や、地域の福祉関係機関による地域生活支援の両面が必要であることから、関係機関が連携して対応する地域ネットワークの構築を推進します。

◇ 自立した生活の維持や社会参加などを支援するピアサポート体制の在り方について検討を進めます。さらに、より身近な地域で、医療と福祉の連携体制の強化を図り、精神科医療機関と障害福祉サービス事業所等と連携した退院促進や地域定着の推進を図ります。

### 基本施策

- (1) 精神障害のある人の地域生活への移行支援
- (2) 障害のある人自身が自らの経験を基に相談支援等を行うピアサポートの推進
- (3) 精神科救急医療体制の充実

### 数値目標の評価

(個)

年度	目標数	A	B	C	D	E	その他
27	8	3	3		1	1	
28		1	3	2		1	1
29							

### 主要施策の取組状況等

平成28年度	<b>【主要施策の取組結果】</b> (1) 障害保健福祉圏域毎に圏域連携コーディネーターを配置し、病院や障害福祉サービス事業所、当事者、家族、行政等による精神障害者地域移行支援協議会を開催し、地域ネットワークの構築を図りました。また、千葉県精神障害者地域移行・地域定着協力病院認定事業を開始。長期入院している精神障害者の地域生活への移行や、地域生活を継続するための支援に積極的に取り組んでいる11病院を、「千葉県精神障害者地域移行・地域定着協力病院」として認定しました。 (2) ピアサポートの推進については、ピアサポート専門員養成研修を実施し、精神障害者地域移行支援協議会へピアサポーター等に参加をしていただくなど、ピアサポートの推進を図りました。 (3) 精神科救急医療体制の円滑な実施を目的として、事務説明会や研修会を前年度同様に開催しました。要綱改正を行い、精神科救急医療圏域を見直し、併せて精神科救急基幹病院を増やしました。
	<b>【取組結果への対応】</b> (1) 引き続き、圏域連携コーディネーターを配置し、障害保健福祉圏域毎に精神障害者地域移行支援協議会を開催します。千葉県精神障害者地域移行・地域定着協力病院について、要件を満たす精神科病院に対し認定し、公表します。 (2) ピアサポートの推進については、引き続き、ピアサポート専門員養成研修を実施し、精神障害者地域移行支援協議会へピアサポーター等に参加をしていただくとともに、圏域毎のピアサポートの取組み内容について情報共有を図ります。 (3) 引き続き、精神科救急医療体制の充実を図るため、体制の整備に努めます。